

平成22年度「間伐・間伐材利用コンクール」受賞者の概要

- 1 部門 「暮らしに役立つ間伐材利用」部門
- 2 賞 間伐推進中央協議会会長賞
- 3 受賞者 特定非営利活動法人 樹恩ネットワーク
(全国大学生生活共同組合連合会)
住所 東京都杉並区和田 3-30 大学生協会館
電話 03-5307-1102 FAX 03-5307-1091
HP <http://juon.univcoop.or.jp/index.html>

4 概要

大学生協食堂で使用される間伐材割箸の製作・普及によりH13年度コンクールにおいて間伐推進中央協議会会長賞を受賞。受賞後は福祉施設と連携した製造工場が7つに増え、障害者等の雇用の場の提供という一面も担っているほか、利用についても全国48大学生協の93店舗から65大学生協205店舗に拡大している。取組を進めるうちに「間伐材割箸」という言葉が一般化するなど、身近なところでの間伐材利用の普及に寄与している。

5 受賞者の声

1998年から始めた国産間伐材製「樹恩割り箸」の取組みは、前回受賞時の2001年には、徳島の社会福祉法人池田博愛会セルプ箸蔵で年間500万膳程度の製造でした。しかし、2010年現在、福島、茨城、群馬、埼玉、東京、広島を加えた全国7ヶ所の知的障害者施設での製造にまで広がり、1000万膳以上を供給しています。今後も割り箸を通じて、日本の森林・林業・山村についての理解を広げていきたいと思えます。

